

名古屋教育医療記者会 各位

名古屋市立大学大学院人間文化研究科
准教授 谷口 由希子 電話：052-872-3473
瑞穂区保健福祉センター福祉部民生子ども課
課長 河内 英男 電話：052-852-9392
(名古屋市政記者クラブと同時発表)



瑞穂区役所

名古屋市立大学・瑞穂区役所との連携事業 子育てサロン「さくらひろば」で『オレンジサンタクロース』上演

本企画は、子育て中の保護者や子どもたちにオレンジリボン（子ども虐待防止のシンボル）について理解を深めていただく事を目的として、瑞穂区役所が主催する子育てサロン「さくらひろば」にて、名古屋市立大学人文社会学部の学生が紙人形劇（ペープサート）を披露するものです。

記

- 1 日 時 令和元年 12 月 4 日（水） 10：15～11：30
- 2 場 所 瑞穂区役所 2 階さくらルーム （名古屋市瑞穂区瑞穂通 3 丁目 32 番地）
- 3 出演予定 名古屋市立大学人文社会学部心理教育学科 谷口 由希子ゼミ 約 10 名
- 4 内 容 子育てサロン「さくらひろば」で、子ども虐待や子育て支援について学んでいるゼミの学生が、親子向けに子ども虐待防止に向けた啓発活動を行う。

・紙人形劇は、10:55～11:10 頃 15 分間上演予定

5 企画の背景

本企画の実施に向けて、学生は大学で児童家庭福祉論や保育相談支援等の講義を履修し、またゼミ（児童福祉論）では、子ども虐待や子育て支援について学び、フィールドワークを行ってきました。

この過程では、育児にかかわる保護者の負担感、社会的な子育て支援の現状、名古屋市や瑞穂区役所の児童虐待対策施策についても学び、議論を重ねてきました。

学生が子ども虐待や子育て支援について学んだ事を生かし、子育て世代にやさしいまちを目指す活動の一つとして、瑞穂区役所と連携して「子ども虐待防止に向けた啓発活動」を行います。

6 取材にあたってのお願い

- ・撮影の際は、当日会場におります上記担当職員にお声かけください。参加者やそのお子様などの個人が特定できるような撮影は、一部制限させていただくことがあります。
- ・取材にあたっては腕章の着用をお願いします。



「オレンジサンタクロース」イメージ